

近畿中国局フォレスターNEWS



広島県・安芸高田市担当者との打合せ



広島県・庄原市担当者との打合せ

県フォレスターと連携した活動

広島北部森林管理署では、広島県のフォレスター等との連携した取組として、三次市と同様に今年度計画を樹立する江の川上流森林計画区内の安芸高田市と庄原市の森林整備計画策定を支援するため、7月7日・15日に県・市の担当者との打合せを行いました。

県からは、急傾斜地等における皆伐を行う際に注意喚起を行うことの検討やそのための土砂災害危険箇所等のデータ化について提案、今年度から国有林フォレスターとも連携して、地域の森林のあり方を検討する旨の説明がありました。

国有林からは、県・各市へ国有林のゾーニング図面、施業実施計画図面等の資料提供を行うとともに、地域課題の取り組み状況について情報提供しました。

今後は、民有林での複層林施業（誘導伐）等の導入検討にあたって、検討フィールドとして国有林の複層林施業地を担当者等と視察すること等も予定しており、引き続き各市の森林整備計画策定支援に向けて取り組むこととしています。

(三次市との打合せ概要は、7月号を参照。)

民 国一体の管理経営の推進（現地検討会を開催）

和歌山森林管理署では、宮城川林業経営モデル林の具体的な検討を行うため、7月24日に「第2回民有林と国有林の一体的な管理経営のための検討会」を宮城川国有林及び北側に隣接した民有林において開催しました。当日は、元 山長林業（株）常務取締役 松本富叔氏、多屋林業（株）多屋平治氏、和歌山県、白浜町他、総勢19人の出席をいただきました。

まず、今年度に同国有林の林業専用道の調査設計を実施する請負業者からコントロールポイント等について説明を受けた後、現地踏査及び意見交換を行いました。その後、今年度開設予定の59林班線林業専用道箇所へ移動して現地の状況確認を含めた計画路線の把握、国有林と隣接する民有林（多屋林業（株）所有山林）へ移動して、所有者から森林経営計画の概要説明を受け、意見交換を行いました。意見交換では、「検討会における林業専用道開設計画を中心とした検討状況を見極めながら、今後の森林施業に繋げていきたい。」との発言がありました。

第3回予定は、宮城川国有林北側から民有林に分岐する尾根筋のコントロールポイントにおいて検討会を計画しており、関係者との合意形成に向け、引き続き取り組んでいくこととしています。

※コントロールポイントとは、路網を作設するうえで、利便性等を考慮して通過すべき箇所、地形地質から回避すべき箇所等のこと。



現地検討会（宮城川国有林外）

林野庁
近畿中国森林管理局
技術普及課



TEL: 06-6881-3524 FAX: 06-6881-2055
URL: <http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>
〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8-75

編集後記

8月1日付で滋賀森林管理署から技術普及課に来ました倉石です。今月号からフォレスターNEWSを担当します。

これからの国有林にとって民有林との連携は非常に重要なものと考えています。国有林はもとより民有林担当者の方からも幅広く情報を集め、皆様との情報共有につとめたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。